

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	八ヶ岳少年自然の家	評価対象年度	平成21年度
事業者名	・事業者名 社団法人富士見町開発公社 ・代表者名 理事長 細川 忠國 ・所在地 長野県富士見町境字広原12067-482	評価者	青少年育成課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	市民・子ども局子ども本部子育て施策部青少年育成課

2. 事業実績

利用実績	①年間延べ利用者数 92,922人 ②年間延べ利用団体数 726団体																										
収支実績	<p style="text-align: right;">単位:円</p> <p>1 収入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>指定管理料</td><td style="text-align: right;">257,838,000</td></tr> <tr><td>利用料金収入</td><td style="text-align: right;">8,644,350</td></tr> <tr><td>自主事業収入</td><td style="text-align: right;">4,109,000</td></tr> <tr><td>その他収入(食堂ほか)</td><td style="text-align: right;">85,635,428</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px dashed black;">合 計</td><td style="border-top: 1px dashed black; text-align: right;">356,226,778</td></tr> </table> <p>2 支出</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>人件費・賃金</td><td style="text-align: right;">166,552,883</td></tr> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">22,509,356</td></tr> <tr><td>委託費</td><td style="text-align: right;">21,259,232</td></tr> <tr><td>消耗品費</td><td style="text-align: right;">29,170,735</td></tr> <tr><td>食材料費</td><td style="text-align: right;">75,107,088</td></tr> <tr><td>修繕費</td><td style="text-align: right;">15,402,975</td></tr> <tr><td>その他経費</td><td style="text-align: right;">22,426,235</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px dashed black;">合 計</td><td style="border-top: 1px dashed black; text-align: right;">352,428,504</td></tr> </table> <p>3 差引</p> <p style="text-align: right;">3,798,274</p>	指定管理料	257,838,000	利用料金収入	8,644,350	自主事業収入	4,109,000	その他収入(食堂ほか)	85,635,428	合 計	356,226,778	人件費・賃金	166,552,883	光熱水費	22,509,356	委託費	21,259,232	消耗品費	29,170,735	食材料費	75,107,088	修繕費	15,402,975	その他経費	22,426,235	合 計	352,428,504
指定管理料	257,838,000																										
利用料金収入	8,644,350																										
自主事業収入	4,109,000																										
その他収入(食堂ほか)	85,635,428																										
合 計	356,226,778																										
人件費・賃金	166,552,883																										
光熱水費	22,509,356																										
委託費	21,259,232																										
消耗品費	29,170,735																										
食材料費	75,107,088																										
修繕費	15,402,975																										
その他経費	22,426,235																										
合 計	352,428,504																										
サービス向上の取組	ホームページ上で施設の空き状況が確認でき、利用申込ができるシステムを構築し、より利用がされやすい施設運営に努めている。																										

3. 評価 (評価段階: 5~1、標準: 3、加点割合: 5→100%、4→80%、3→60%、2→40%、1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	事業推進	施設の目的に合った事業が実施されているか	5	3	3
		計画どおり事業が実施されているか			
	事業成果	事業成果として利用者数に増加傾向がみられるか	5	3	3
(評価の理由) おおむね計画どおりの事業が実施されている。また、おおむね直営時と変わらない利用者数(+8.4%)であった。 【参考】平成17年度利用者数:85,704人、同利用団体数500団体					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な収入が確保されているか	10	3	6
		計画に基づく適切な支出がなされているか			
		支出に見合う効果が得られているか			
効率的な執行等、経費縮減の具体的な取組がなされているか					
(評価の理由) 適切な会計処理がなされ、また、おおむね計画どおり、経費が執行されている。					

サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	4	4
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	10	3	6
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	3	6
	利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	10	3	6
把握したニーズが事業運営へ反映されているか					
(評価の理由) 主な受入事業である市内小中学校の自然教室事業をはじめ、教育委員会及び学校との連携を密にし、円滑な運営が行われている。また、ホームページ上で予約申込が可能であることをはじめとした広報の充実に努めている。 年末年始の期間も施設をオープンし、冬季の事業を積極的に展開した。					
組織管理体制	適正な人員配置	利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	3	6
		事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか			
	職員の研修体制	職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか	5	3	3
	個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3
(評価の理由) 必要な有資格者が採用され、計画どおりの人員配置が行われた。また、予定どおりの研修が実施され、個人情報の取扱いについても適切な運用がなされていた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	5	5
	利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	3	3
		事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか			
	防犯対策	施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
		緊急時のマニュアル等が整備されているか			
	災害時の対応	避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか	5	3	3
災害発生時のマニュアル等が整備されているか					
(評価の理由) 当初予算を大幅に上回る修繕が実施された(+131%)。 また、各種マニュアルの整備に加え、日常の保守点検や法定に定められた訓練等が確実に実施された。					

4. 総合評価

評価点合計	63	評価ランク	C
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点、標準点:60点

評価ランク:A→E、標準:C、A→90点以上、B→80点以上90点未満、C→60点以上80点未満、D→40点以上60点未満、E→40点未満
A→特に優れている、B→優れている、C→適正である、D→改善が必要である、E→問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

八ヶ岳の自然を十分に生かした事業展開や教育委員会及び学校との連携を密にした自然教室の円滑な受入れが行われ、また、年末年始に施設をオープンして、冬季事業を積極的に展開するなど、適切に施設の効用を發揮している。
また、ホームページ上での利用申込のシステムなど、施設がより利用されやすい工夫がなされている。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

引き続き、八ヶ岳の自然を十分に生かした事業展開や自然教室の受入事業など、施設の効用を發揮した運営を行うこと。また、より一層の利用者サービスの向上を図り、利用者の増加に努めること。
安定的な運営を行うため、法人全体の収支バランスを計画的に改善すること。